

記入例

令和〇〇年度 「大学院生研究助成(B)」 成果報告書

氏名		指導教員名	
研究科名	研究科	専攻名	専攻
学籍番号		年次	D・M 年次
研究テーマ名			

1. 研究の実績や具体的な成果（箇条書き）

- ① 〇〇〇〇〇〇〇〇について調査を行い、〇〇〇〇における〇〇〇〇を把握し、〇〇〇〇〇〇〇〇に反映させた。
- ② 〇〇〇〇を行ったことにより、〇〇〇〇に係る〇〇〇について〇〇〇することが可能となったとともに〇〇〇における〇〇〇の充実を図ることができた。
- ③ 〇〇〇〇〇〇〇〇に参加したことで、本研究を〇〇〇〇に情報発信し、本研究の公表・普及に繋げることができた。
- ④ 〇〇年〇〇月〇〇日の〇〇学会において、口頭発表を行い、名城大学〇〇学部研究紀要に投稿した。

2. 研究についての今後の展望（箇条書き）

- ① 〇〇〇〇に関する調査・観察を継続する。
- ② 〇〇〇において、情報発信を行う。
- ③ 応用として、〇〇〇〇〇〇に関する調査・研究を行い、〇〇〇〇〇〇に関する知見を蓄積する。
- ④ 〇〇〇〇年度 〇〇〇学会にて、発表する。題名「〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇ー〇〇〇〇〇〇と比較してー」

3. 本制度についての満足度をお聞かせください。また、その理由をお聞かせください。

1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満
- 【理由】

4. その他、大学からの大学院生に対する支援制度として、このような制度があれば良いという制度がありましたら、ご記載ください。